



主催：数電機連携プログラム推進室

数理科学的発想と工学的発想を兼ね備えた

第5回 数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2010年1月22日（金曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館101教室

講師：山口 哲 氏（サイバネット株式会社）

講演題目：「日本だからできる、ものづくりとソフトウェア」
～これから求められる理工系人材とキャリアパス～

講演概要

ものづくりにしてもソフトウェアにしても、産業の空洞化が叫ばれる日本に未来はあるのか？ 日本という国で理工系知識を持ってどのように挑むのがよいのか？

数学・英語が苦手だった著者が理工系大学院を出た後に経験してきた七転八倒の転職を通じながら、これからの理工系人材のキャリアパスを考察してみる。合わせて、CAE ソフトウェアの販売代理店ビジネスを行うものづくり応援企業の当社紹介を通じて、ものづくりとソフトウェアビジネスのこれからを考えてみる。

山口哲氏。筑波大学大学院理工学研究科修了後、米国Wolfram Research社、株式会社ケイ・ジー・ティーを経て、現在はサイバネットシステム株式会社にモデルベース開発推進室長代理として勤務。Maplesoft社上級副社長兼務。

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3158) （担当：酒井） E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp